

科目名		関連職種連携		授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	理学療法士科3年		必修・選択 必修

〔授業の目的・ねらい〕

これまで学んできた専門知識・技術や実習での経験に基づき、学科横断的に考える環境を作り、多面的な討論検討が行えるようにする。

〔授業全体の内容の概要〕

PT, OT, POそれぞれの学生が入ったグループで授業を進めていく

〔講師の実務経験〕

兵庫県立のじぎく療育センターにて29年間小児理学療法に理学療法士として従事した。

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

各専門職がどのように連携し、チーム医療を支えるべきか、専門職としての役割は何かを考えるとともに患者・障害者の為の保健医療のあり方を学ぶ。

回数	講義内容
1	各疾患の病態・特徴を理解 リスク管理ができる。
2	評価計画が作れる
3	各専門学科が実際に患者さんを評価する。
4	お互いの評価を理解する。
5	評価結果を元にミニカンファレンスを開き、問題点の共有化
6	追加評価項目のリスタアップ
7	追加評価項目を評価する
8	プレゼンテーション
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

定期試験にて評価する。